

東洋学研究情報センター運営委員会議事要旨

日 時 平成25年2月4日(月) 15:00~16:20

場 所 東洋文化研究所大会議室

出席者 大木、園田、大西、村田、加藤、小長谷、岩井、宮治、柳澤 各委員

欠席者 池本、宮寫 各委員

オブザーバー 榎屋、松田、板倉、名和東洋学研究情報センター各委員
石井事務長、高橋副事務長、酒井係長、山下係長

冒頭に園田副センター長より、司会進行役を務めさせていただきたい旨発言があった。

大木センター長から挨拶が行われた。

園田副センター長より配付資料の確認があった。以後、進行は柳澤委員長が行うこととなった。議事に先立ち、柳澤委員長から前回の議事要旨は議事終了後に確認させていただきたい旨の発言があった。

(議事)

1. 平成25年度公募プロジェクトの審査について

園田委員から資料に基づき説明があった。

まず新規申請3件のうち、1件については締切を過ぎてからの提出・事務局到着であったため、応募はあったが評価からは外したという取扱いについて了承された。

その後、概ね次のような議論がなされた。

○継続申請2件については事前審査の段階で、初年度の成果を示す報告がなかったため、追加で参考資料を取り寄せたが、総合評価には問題がない。

○申請書の「11. 初年度の論文報告、口頭報告等の成果を記載してください。」欄については、必ずしも論文や口頭報告で成果を表せるものばかりではないため、データベースの作成状況、成果、あるいは見通し、などを追加するなどの工夫が必要ではないか。

○新規申請1件目は総合評価について問題ない

○新規申請2件目は総合評価ではほとんどの委員が採択してよい、という評価だが、研究計画に具体性が欠けている、対象地域が限定的である、という意見があった。

議論の結果、継続申請2件と新規申請1件目については採択とし、新規申請2件目については「①課題名を：国際共同研究に変え、②研究計画の具体化をする」という条件付きで採択することとした。

その他、「募集する課題の要件」の(1)は漠然としていて分かりにくいので、より具体的に書いて幅を広げる、または、申請資格を見直すなど検討することで、申請課題が増えるのではないかと、との意見もあり、今後とも検討していくこととした。

(報告事項)

1. 共同利用・共同研究拠点の中間評価について

園田委員から資料6に基づき説明があり、概ね次のような意見交換がなされた。

○外部の研究者に意見を聞く場を設け、「研究者コミュニティの意見の反映状況」欄に反映させてはどうか。

○資料の集積されている施設として東文研の名称をよく聞く。積極的に資料の公開や案内をしてはどうか。

次に、来年度のセンター運営委員会開催日程(案)について園田委員から説明があり、大木センター長より引き続き委員継続の依頼がなされた。

次いで前回の運営委員会の議事録が承認された。

最後に、大木センター長から閉会の挨拶があった。

以上